

本プログラムにおける「デザイン」が対象として思い描くのは、機械や乗り物、ロボットや建造物といった物理的な物、アプリケーションシステムやゲームといったソフトウェアシステム、ビジネスモデルや運用プランといったロジカルな事柄、さらには法律や制度といった社会的な仕組みや教育カリキュラムの策定、地域活性化や街並づくり、再生可能エネルギーの普及といった物や事柄です。そういった対象を与えられた制約下で生み出すことや、それらがどうあるべきかを探求します。



デザイン学共通科目 ● 大規模かつ複雑な様相を示すソシオテクニカルなシステムも対象とするアーティファクトデザイン論 ● 情報構造化から映像表現までを含むインフォメーションデザイン論 ● 社会を対象とするデザインに取り組む組織・コミュニティデザイン論 ● 調査手法や定量データ分析を学ぶフィールド分析法 ● デザインという事象に関わる人間および環境の系の構成についてのデザイン構成論 ● デザインの科学と歴史を踏まえたデザイン方法論 ● 主領域におけるデザイン学領域科目 ● 副領域におけるデザイン学領域科目

実習科目 ● 異なる領域の学生、教員、さらには企業や地方自治体の協力を得て実施する、デザインプロジェクトに参加しデザインを実践する実習科目（FBL/PBL：Field-Based Learning/Problem-Based Learning） ● 関係する専門家やステークホルダーに依頼しデザインチームを構成し、デザインプロジェクトをマネジメントする実習科目（オープンイノベーション実習） ● など

沖縄や香港で、現地の大学や自治体の人たちと協同でワークショップを行う ● 欧米のデザイン学に関わる大学や企業研究所を訪問しディスカッションを行う ● デザイン学に関わるトピックを「デザイン学論考」において教員や学生が自由に論じ合う ● デザイン学プログラムに関わる産業界や政府の人たちとの合同フォーラムに参加し企業や政府におけるプロジェクトに参加する ● デザイン学に関わるトピックについて「デザインビジョンズ」において国内外の研究者の講演を聞く

京都大学デザイン学大学院連携プログラムは、4研究科11専攻の大学院生を対象に2013年度から学生募集を開始した、5年一貫の博士学位プログラムです。本プログラムの履修者は、自らの所属する専攻のカリキュラムに加えて、本プログラムが提供する教育研究活動に参加できます。

情報学研究科（知能情報学専攻・社会情報学専攻・数理工学専攻・システム科学専攻・通信情報システム専攻）、工学研究科（建築学専攻・機械理工学専攻・マイクロエンジニアリング専攻・航空宇宙工学専攻）、経営管理大学院（経営管理専攻）、教育学研究科（教育学環専攻）の各専攻に属する学生に応募の資格があります。

現時点で、博士後期課程まで進学することを決めていなくても応募できます。詳細は、それぞれの所属部局・専攻のガイダンスでの説明に従ってください。

2018年度デザイン学大学院連携プログラム 応募と履修について

京都大学「デザイン学大学院連携プログラム」は、文部科学省「博士課程教育リーディングプログラム」平成24年度採択プログラムの一つです。

Last year, and since I joined the design school, I discovered that design changed the way I tackled my research, and the perception I have on things around me. I took classes, that for the first time, simulated and satisfied my curiosity so much. I had the chance to meet people from different disciplines that showed me different ways to deal with my research.
(M2 (インタビュー時), 情報学)

博士を目指す学生同士のつながり、多様な分野から熱心に指導をして下さる先生方とのつながり、第一線で活躍されている学外の研究者や企業の方々とのつながり。私にとって、どれもデザイン学に入るまで得難いものであった。それが、デザイン学という場に一步を踏み出したことをきっかけに、想像を超える勢いで世界が広がった。これこそ、私が京都大学で学ぶ上で期待していた環境である。
(D1 (インタビュー時), 機械工学)

説明会

平成30年4月9日(月)
18時10分～19時30分
(17時40分受付開始)
事前申込は不要です

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/>
<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/admission/program-overview/>
<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/announce/faq/>
contact@design.kyoto-u.ac.jp

吉田キャンパス：デザインファブリケーション拠点（主会場）
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/
(総合研究実験棟151室。No.58の建物。向かっていちばん左側のドア)

桂キャンパス：C3棟 講義室4
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_k.html
(No.24の建物)

遠隔講義システムを利用して2カ所で同時に開催します。吉田キャンパスが主会場となりますので可能であれば吉田にお越しください。

桂キャンパス-吉田キャンパス連絡バス：
<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/bus.html#b>
桂構内：16:45発 - 吉田本部構内：17:40着